



日航機墜落から40年

福山線脱線事故・羽越本線脱線事故から20年…



安全の問題は陸海空で共通だ！

一昨年： 8月5日に東海道線の大船駅構内で電化柱と列車が衝突し、運転士とお客さま3名が怪我をされたほか、長時間停車で体調不良のお客さまが続出するなど、命に関わる事故。

職場ではミスをした乗務員への懲罰的日勤教育など、責任追及で社員を萎縮させる強権的な職場管理がなされている。

昨年： 新幹線の架線垂下などの輸送障害に加え、触車（未遂）・感電・墜落の三大労災が相次ぎ、協力会社社員の死亡事故まで発生しました。また新幹線で列車分離が発生し、多くのお客さまの信頼を失いました。しかし職場では「融合と連携」による多能化が進み、ゆとりがなくなりハラスメントが多発し、ついに武蔵小金井駅暴行事件が発生しました。

今年： 新幹線が2度目の分離。グループ会社では死亡事故が多発。その他にも仕事の本質を知っているのか疑う事象が多発しています。

一瞬にして当たり前の日常がなくなる…

同じ過ちを繰り返さないために議論を深めよう！